

2022年9月26日
ロイヤルカナン ジャパン

ロイヤルカナン ジャパン、獣医療関係者のためのシンポジウム 「ベテリナリーシンポジウム 2022 Autumn」を10月に開催

「よく診る腎泌尿器疾患と向き合う」をテーマに会場とオンラインの同時開催

栄養学に基づいて犬と猫の健康を実現する企業として、プレミアムペットフードおよび食事療法食を展開するロイヤルカナン ジャパン(本社:東京都港区、社長:山本 俊之)は、2022年10月9日(日)、獣医療関係者を対象としたシンポジウム「ベテリナリーシンポジウム 2022 Autumn」を、The Okura Tokyo(東京都港区)の会場と、特設サイトでのオンライン配信にて、同時に開催します。



ベテリナリーシンポジウムは、ロイヤルカナン ジャパンが獣医療業界の発展支援を目的に、全国の獣医療関係者を対象に定期的に開催しているシンポジウムです。今回は「よく診る腎泌尿器疾患と向き合う」～専門家が語る尿路の問題～をテーマに、石田卓夫先生(赤坂動物病院医療ディレクター)による「急性腎障害(AKI)から慢性腎臓病(CKD)へ」をはじめ、佐藤雅彦先生(どうぶつの総合病院 内科主任)による「犬猫の尿石症の管理」、佐藤佳苗先生(松原動物病院 内科主任)による「慢性腎臓病のより”良い”管理」と、獣医療のエキスパートによる講演を、会場とオンライン配信のどちらからも聴講いただけます。

また10月1日(土)～31日(月)まで開設するシンポジウム特設サイトでは、期間中いつでも獣医療の知識を学べるEラーニングやクイズムービーのほか、ロイヤルカナンの腎泌尿器カテゴリー製品の紹介、過去に実施したセミナー(アーカイブ動画)の視聴など、多くのコンテンツをお楽しみいただけます。

ロイヤルカナンは、栄養学に基づいて犬と猫の健康を実現する企業として、A BETTER WORLD FOR PETS™(ペットのためのより良い世界)の実現を目指し、獣医療関係者を対象とした本ベテリナリーシンポジウム開催のほか、獣医学生のキャリア形成を支援する「キャリアユニバーシティ」の実施や、若手獣医師の生涯教育サポートを行う「Royal Canin Academy」の開講など包括的な取り組みを通じて、日本の獣医療の発展と未来に寄与して参ります。

■ 開催概要

名 称 : ベテリナリーシンポジウム 2022 Autumn

テ ー マ : 「よく診る腎泌尿器疾患と向き合う」～専門家が語る尿路の問題～

開催日程：2022年10月9日(日)

開催時間：18:00~21:30 ※開場 17:30

会場：【会場】The Okura Tokyo 平安の間(東京都港区虎ノ門2-10-4 プレステージタワー1階)
【オンライン配信】シンポジウム特設サイト

対象：獣医療関係者

参加費：無料

受講方法：会場、オンライン配信ともに特設サイトでの事前登録制

特設サイトURL：<https://rc-symposium.jp/2022at/symposium/>

特設サイトオープン期間：2022年10月1日(土)~10月31日(月)

主催：ロイヤルカナン ジャパン合同会社

お問い合わせ：ロイヤルカナン ベテリナリーシンポジウム事務局(eメール：rc_symposium@plan-sms.co.jp)

※会場参加につきましては、感染症対策の関係で200名の人数制限を設けており、先着順のご案内となります。(会場参加できない場合、オンラインにてご参加いただけます)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、オンライン開催のみに変更となる場合がございます。

■ 講演概要



石田 卓夫 先生

D.V.M., Ph.D.

赤坂動物病院医療ディレクター

「急性腎障害(AKI)から慢性腎臓病(CKD)へ」

人医領域では、急性腎障害(AKI)と慢性腎臓病(CKD)は関連し、急性から慢性の疾患への移行ならびに末期腎不全発生の両方に、低酸素症が重要な役割を演じると考えられている。猫のCKDがAKIに引き続き起こるのかどうかについては仮定の域は出ないが、最近の研究では、腎臓の虚血や低酸素がCKD発生と強く関連する可能性が支持され、疫学的ならびに病理組織学的データから、CKDの発症と進行における低酸素症の役割も示唆されるようになってきている。



佐藤 雅彦 先生

D.V.M., Ph.D.

米国獣医内科学専門医(小動物内科)、
アジア獣医内科学専門医(内科)
どうぶつ総合病院 内科主任

「犬猫の尿石症の管理」

尿石症は普段の診察でよく遭遇する病気ですが曖昧に対応していませんか? 食事管理も重要ですが食事変更で済みではなく、予防管理には適切なモニターも必要になります。尿石症の管理を正しく理解しましょう!



佐藤 佳苗 先生

D.V.M.

米国獣医内科学専門医(小動物内科)
松原動物病院 内科主任

「慢性腎臓病のより”良い”管理」

慢性腎臓病と一口に言っても、実際には”腎数値”だけでは状態を把握しきれません。薬やフードの使い所など、主治医のみならず総合的に”良い”管理を自信をもってインフォーム&実践できるためのポイントをお伝えします!

ロイヤルカナン社について

ロイヤルカナン社は、50 年以上にわたり、犬と猫に真の健康を提供することに尽力しています。1968 年、フランス人獣医師ジャン カタリーにより創設されて以来、獣医師、ブリーダーなど世界中の犬と猫の専門家との連携を通して栄養学と知識の限界を押し広げることにより、A BETTER WORLD FOR PETS™(ペットのためのより良い世界)の実現を目指しています。常に犬と猫の栄養ニーズをイノベーションプロセスの中心に置いて、犬や猫の品種、年齢、身体のサイズ、ライフスタイル、感受性、活動レベルを科学と観察を通じて研究し、それぞれの犬や猫に最適な栄養バランスのフードを開発しています。ロイヤルカナンは、責任ある原材料調達、CO2 排出量および廃棄物の削減、持続可能なパッケージ資材の使用という観点から、サステナビリティへの取り組みを推し進めています。世界 100 カ所以上の市場で事業展開しているロイヤルカナンの従業員は約 8,000 名。そのうち、約 500 名が獣医師または栄養学の専門家です。世界 16 カ所の工場、2 カ所のペットセンターを運営しています。ロイヤルカナンの栄養学に基づいたフード製品は、世界中の動物病院、ペット専門店または公式通販サイトを通して販売されています。日本をはじめ、ヨーロッパ地域以外では、ロイヤルカナン社はユーカヌバ製品を展開しています。ユーカヌバは愛犬の健康とアクティブな毎日をサポートするフードブランドです。

ロイヤルカナンに関する詳細: <https://www.royalcanin.com/jp/>

ユーカヌバに関する詳細: <https://www.eukanuba.com/jp/>

ロイヤルカナン ジャポン企業サイト: <https://royalcanin.jp/>